

SOWER

ソア=種まく人

No.40
March 2013
一般財団法人
日本聖書協会

特集 **私を生かした聖書**
日々聖書を読む恵み



SOWER
ソア
No. 40

2013年3月1日発行
「年1回発行」

発行：一般財団法人 日本聖書協会

〒104-0061 東京都中央区銀座四丁目5-1 聖書館ビル
電話 03-3567-1987 FAX 03-3567-4451 振替 001600218410

扉を開けて神の言葉を探す旅に出かけましょう。

2013年4月30日
発売開始予定

日本初の**インタラクティブ・ヴィジュアル聖書ソフトGlo**誕生!

臨場感あふれる360度の
バーチャル・ツアーを通して
リアルな聖書の世界を
体験できます。



450種類以上の
バーチャル・ツアー

The Bible for the Digital World

新共同訳、NIV、KJV、ESV、新共同訳スタディ注を収録



2300点以上の高解像度画像

高度なズームに対応した高解像度画像を通して、これまで見たことのない聖書の世界を発見してください。



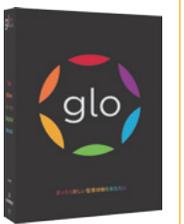
140点以上の地図

高度なズームに対応した地図画像により、聖書の世界を疑似体験していただけます。



3.5時間の高画質動画

現地の映像と専門家の解説によって、イエスの歩んだ道程をたどってみましょう。



Windows対応PCソフト
(DVD3枚セット)
定価21,000円(税込)

Glo(グロー)は、上記の他に650点以上の美術作品が収録され、あなたの聖書の学びをお手伝いします。使いやすいGloの5つのナビゲーション・レンズとその組み合わせで、聖書の世界を探索してみませんか。必要なものを必要なときにみつけることができる、心強い味方。それがGloです。

聖書 新共同訳 引照つき

引照つき聖書とは…

聖書理解の助けとなるよう、並行記事、相似するテーマや教え、語句、各種説明などが載った聖書の他の部分の書名章節を、欄外に記してある聖書です。聖書本文の右に付されたアルファベットが示す欄外の章節を参照することによって、聖書を深く豊かに読むことができます。

「B6判」装いも新たに再登場。



※ビニールクロス装は紙ジャケットがけです

●B6判 ●ビニールクロス装

総革装(黒・ケース入り)もご用意。

おすすめします

聖書には<大丈夫の福音>のメッセージが溢れています。
<大丈夫の福音>とは、父なる神が私たち1人1人をありのままに愛し心に掛けてくださるということ、私たちが神様のかけがえのない存在であること、だから安心してよいのだということです。ノートルダム清心学園理事長 渡辺和子氏

イエス・キリストの言葉が、旧約聖書のどの箇所を念頭に置いて語られているかが、引照によってすぐわかる。神の言葉を深く、立体的に理解するために、**引照つき聖書を読む習慣をつけることが不可欠だ。**

作家・元外務省主任分析官 佐藤 優氏

続編つき

聖書 新共同訳
旧約聖書続編つき 引照つき(中型)
NIO44DC 定価6,300円(税込)

66巻

聖書 新共同訳
引照つき(中型)
NIO44 定価5,460円(税込)

ジッパー つき 聖書

サムインデックス

表紙とカバーがひとつに。便利で使いやすくおしゃれな聖書。

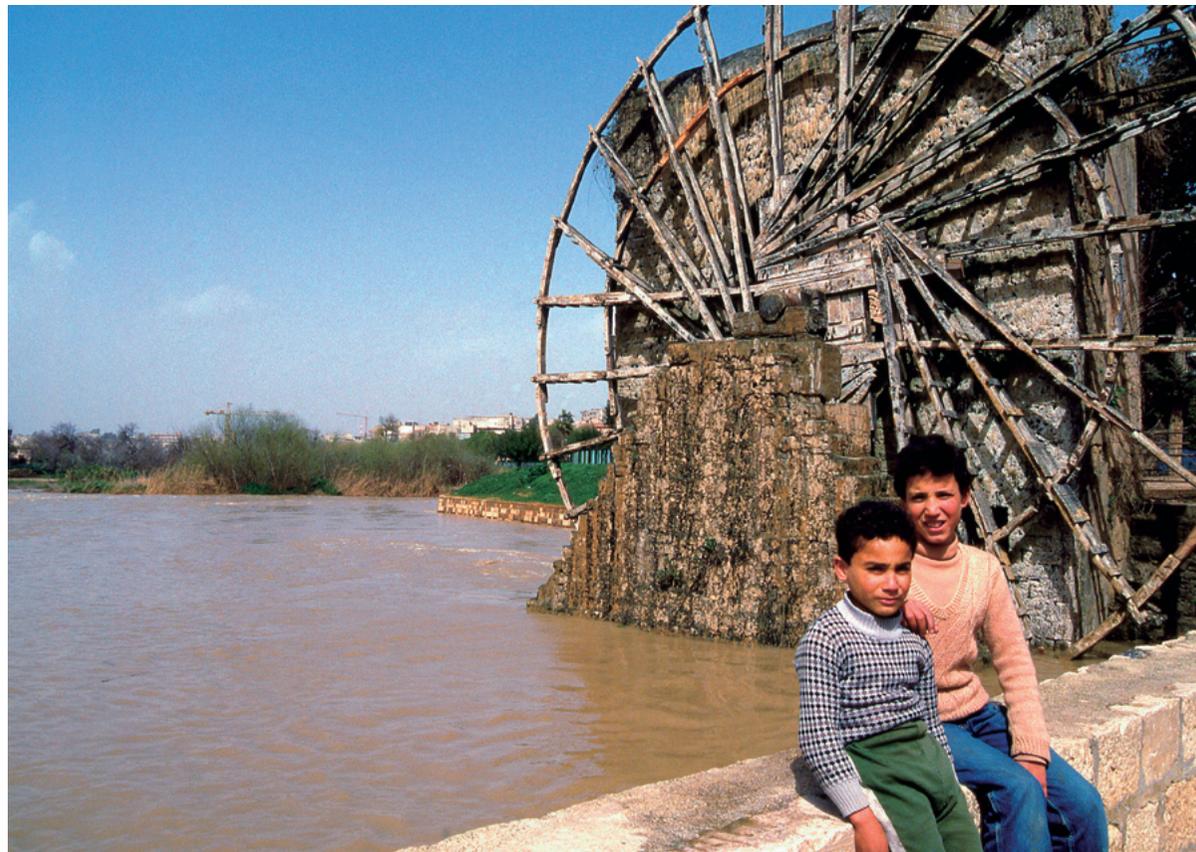


中型黒は続編つきはありません。

◆**中型聖書** B6判(約15cm×19cm) 三方金
新共同訳(旧新約聖書66巻) NI55ZT1 定価6,090円(税込)
新共同訳 旧約聖書続編つき NI55DCZT1 定価6,720円(税込)

◆**ミニ判聖書** B7判(約11cm×14cm) 三方銀
新共同訳(旧新約聖書66巻) NI35ZT1 定価3,990円(税込)
新共同訳 旧約聖書続編つき NI35DCZT1 定価4,410円(税込)

◆お求め、資料請求はお近くのキリスト教書店まで 〒104-0061 東京都中央区銀座4-5-1 聖書館ビル
JBS 一般財団法人 日本聖書協会 TEL 03-3567-1987 FAX 03-3567-4451 http://www.bible.or.jp/
ホームページからもご注文いただけます(送料別途)



水車の町ハマト

オロンテス河畔の町ハマトは、肥沃な農耕地に恵まれ、初期ヒッタイト文明の中心都市として栄え、のちにアラム人の要塞の町となります。

現在の名はハマトですが、農業や商業が盛んなシリアの観光都市です。オロンテス渓谷の水を農地にくみ上げる水車がいくつもあり、水車がきしむ音から「美しいメロディの町」と呼ばれています。最大のもは直径二〇メートルあり、ビザンチン時代から使われ始めたようです。

ハマトの王トイは、ダビデに戦勝祝いを贈り(サム下八・九一〇)、ソロモンは軍事物資の補給基地をこの町に建設しました(歴下八・四)。アッシリアによって征服されたハマトの民は紀元前七二二年、サマリアに、捕囚となったイスラエルの民の一部はハマトに移住させられます(列下一七・二四、イザ一・一一)。

近年も悲劇に見舞われています。一九八二年、ムスリム同胞団が支配するハマをシリア政府軍が攻撃し、約二万人の市民が犠牲になりました。当時の大統領はアサドで、今はその息子が継いでいますが、国中が大規模な内戦状態に陥っています。聖書時代の記憶が色濃く残るシリアに、子供たちが安心して暮らせる日が再び来ることを祈らずにいられません。

巻頭聖句

十字架の言は亡ぶる者には愚なれど、救はるる我らには神の能力なり。

(コリント人への前の書一章18節、文語訳)

神は、宣教という愚かな手段によって信じる者を救おうと、お考えになったのです。

(コリントの信徒への手紙一 一章21節、新共同訳)

小橋孝一

こはし こういち
日本基督教団新潟教会牧師、日本キリスト教協議会(NCC)議長

高校2年の時、「十字架の言は……」のみ言葉に心を貫かれ、ひたすら聖書のみ言葉に聴き従うほかはないと心を決めて入信し、伝道者の道に進んだ。その後、教会伝道50年。人間の目には「愚かな手段」にしか見えない方法、すなわち、聖書のみ言葉自身が持つ力によるほかには伝道の道はないと痛感させられた。だが逆に言えば、聖書のみ言葉の力に頼りさえすれば、日本伝道の道は限りなく開けていくのだ。迷わずその道を歩むほかはない。

CONTENTS

SOWER No. 40 2013

- 2 ソア40号発行によせて
BS NEWS 渡部 信
- 3 特集
私を生かした聖書
——日々聖書を読む恵み
風間義信 宮本義弘
カトリック河原町教会教育部 編集部
- 8 聖書セミナー⑩ 新免 貢
新約聖書外典への招き
- 10 人物と聖書②⑤ 鈴木範久
堀辰雄の聖書
- 12 エッセー⑥⑨ 嶋田順好
わたしの聖書
- 14 Bible Guide
Glo (インタラクティブ・ヴィジュアル聖書ソフト)
ハーブポリュームバイブル、ポケットバイブル
- 15 毎日の生活の中で聖書をより身近に その2
JBS情報
新翻訳ニュース
「写教聖書」をプレゼントします
- 16 日本聖書協会 後援会にご入会ください!
- 17 聖書図書館蔵書シリーズ③
改譯 新約聖書 (大正改訳)
1917年

表紙の言葉

今回描いたのは、同志社大学内にある旧神学館「クラーク記念館」です。同志社大学を設立した新島襄は、現在、大河ドラマで放映されている「八重の桜」の主人公、山本八重と結婚します。クラーク記念館は新島襄逝去の4年後に建築された建物ですが、ここに流れる精神が今後、ドラマの中でどのように描かれるのか、興味がわいてきます。(絵・文=佐藤百合子)





特集

私を生かした聖書

日々聖書を読む恵み

聖書を日々、ご自分で読まれていますか。聖書は教会の典礼で用いられる以外に、さまざまな読み方があります。日本聖書協会は、できれば聖書全体を通して何度も読むことを推奨しています。今回の特集では、教会を挙げてリレー通読を行った証しと、個人で通読した方々の感想をご紹介します。——編集部



日本基督教団沼津教会でリレー通読に取り組む皆様

「聖書全巻リレー朗読」を体験して



日本キリスト改革派江古田教会牧師、
日本聖書協会理事

私の奉仕する日本キリスト改革派江古田教会は二〇一三年四月に教会設立五〇周年を迎えます。しばらく前から、この感謝と喜びをどのように表したらよいだろうかと思案を重ねてきました。その結果、記念の一つとして聖書全巻をリレー朗読しようということになりました。

このような企画はすでに全国のいくつもの教会で実施されているようです。私も個人的に、二〇〇〇年の東京大聖書展の際に行われた朗読会に関わったことがあり、いつか自分の遣わされている教会でも行うことができたらと願っていました。

議論の結果、教会の節目を迎えるにあたり、神の御言葉をリレー朗読することによって、さらなる献身の思いをいだこうとの結論に達し、「聖書全巻リレー朗読」と名付けて実施することにしました。実施するにあたっては、日本聖書協会発行の「聖書リレー通読マニュアル」を参考にさせていただき、特別講師を招いて朗読の基本を学ぶ機会を設けました。

具体的には二〇一一年一月二日から、毎月第

ソア40号発行によせて

Kindleなどの電子書籍リーダー端末、iPhoneやAndroidなどのスマートフォンの普及で、便利な時代になりました。私も日常的にこれらを使っています。聖書協会では聖書の電子データをそれぞれに提供し、あらゆるユーザーに対応できるよう努めてまいります。

ソア40号をお届けするにあたり、「聖書通読」の特集を組みました。旅先などでこれらの端末を使い通読を試みましたが、私には難しいと感じました。一目で読む文章量の限界、大段落を把握しにくい、書き込みなどが自由にできない等がその理由です。むしろこれらの端末は精読・通読より、聖書のフレーズをチェックしたり、検索したり、小段落を調べたりするのに適しているように思えました。

通読するには、書物としての聖書が欠かせません。場所を選んで一字一句言葉と向き合う時間は、神様と積極的に交わる姿勢そのものです。この体験は私たちの信仰生活に不可欠です。聖書を持たずに礼拝に出席する、家に聖書を置かない、み言葉を静聴する場所を手放すなど、いくら便利な時代にあっても愚行と言えるでしょう。

紙と電子、各媒体のメリットを最大限に用いていただきたいと思えます。Devotion（専心）の助け手として、聖書協会発行の聖書通読表や聖書通読カリキュラムによる聖書通読をぜひお勧めします。豊かな神様の恵みを生活の中で証しされることを願ってやみません。



財団法人 日本聖書協会

総主事 **渡部 信**
わたべ まこと

BS NEWS

愛徳印刷所、 福州市と平潭島の発展



式典

式典後の週末、私は福建省福州市の教会に招かれ、土曜日には伝道集会、日曜日には主日礼拝でそれぞれ説教奉仕をしました。その時、1,000人ほどの聴衆の中から20名を超える人々が招きに応え、前に進み出て信仰の決心をしたのです。恵みの時でした。

さらに福州市の最東端、海峡を挟んで台湾に最も近い位置にある平潭島の教会も訪れました。海外から中国への玄関口として香港と深圳市が発展したように、

ここ5年間で福州市と平潭島がその役割を担う計画があり、島全体が香港のような大都市へと生まれ変わるべく、再開発の途上と聞きました。平潭島には約3万人のクリスチャンがおり、さらに1万人を収容できる新たな会堂を建築するそうです。文化革命以降の2代目、3代目のクリスチャンで、経済的に成功した40代の教会員が多額の献金をし、新会堂建設に意欲を燃やしている様子を拝見しました。また、工事中の福建神学院を見学した際も、日本では想像もできないその広い敷地面積と大きな建築物に驚かされました。

福州市の教会



一主日の午後と何回かの祝日を使って一年ほど読み終える計画を立てました。聖書全巻を続けて一気に読めば、九六、七時間ほどで終了するようですが、徹夜などの無理はせず、また参加できなかった方もその分を自宅で読んで追いつけるように考えて、日程と時間配分を決めました。

開始後もなく東日本大震災が発生し、私たちの教会では大きな被害はなかったものの、その後の計画停電や節電のことも考え、一時中断しました。そのため朗読期間は長くなりましたが、二〇一一年末には旧約聖書を読み終え、二〇一二年四月二十八日、五〇周年記念の一年前に、ヨハネの黙示録の最終章を参加者全員で朗読し、全巻読了となりました。この時に日本聖書協会から「認定証」をいただきました。

企画の段階では、家で通読しても変わらないのではないかと、朗読者が滞りなく与えられるだろうか、疑問や不安の声も上がりました。確かに、他者の前で朗読することが苦手な方もいらっしゃると思います。ですから、突然その箇所を読むというのではなく、あらかじめ進行表の聖書箇所名前に名前を記入し、事前に練習して臨めるようにしました。また、朗読はしなくても、聞く側で参加したいという方や、自分の朗読の時だけでなく、聞く楽しみを見出されて、長時間にわたって耳を傾け続ける方もおられました。

御言葉を礼拝堂に刻む

宮本義弘
日本基督教団 沼津教会牧師

沼津教会では二〇一二年秋、六回目の聖書全巻リレー通読を終えました。教会でこれに取り組みにあたり、役員会で協議した時、やるなら最低一〇回は続けたいと願って始めたものです。始めてみて気づかされたことがあります。聖書のリレー通読が行らない理由です。それは牧師が苦勞するからです。聖書全巻を通読するには八五時間ほどかかります。最初、沼津教会では、それを一週間で行うために、朝の五時に始めて、夜の一二時に終わるという時間割をつくりました。しかしこれでは、教会の鍵を外したり掛けたりするだけでも、牧師は睡眠不足になってしまいます。そこで現在では、朝は六時から始めて、夜は一一時に終わるようにし、朝、

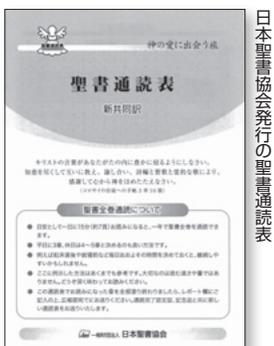
モビリス聖書
(新共同訳/3,000円(税込))
発売元:モビリスソリューションズ
スマートフォンやタブレット端末に聖書を入れて携帯する人も増えている



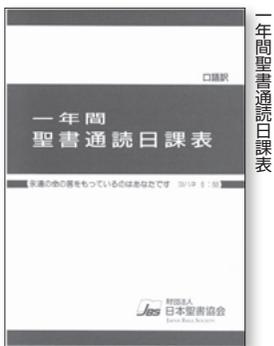
聖書は必ずしも全巻を通読しなければならぬというものではありません。また、願いつつも、全巻、全時間参加できなかった人もいます。それでも、主の御言葉によって呼び集められ、建てられた群れの一人一人が、教会に与えられた聖書(講壇に置かれ、礼拝の聖書朗読時に用いられるもの)から御言葉を順々にいただいて整えられていく姿は、格別のものがありました。そこには、ひたすら朗読と傾聴によって聖書の言葉に満たされていく喜びがありました。

礼拝で朗読される聖書箇所は、そう長いものではありません。また、個々人においても、声を出して聖書を読んだり、他者が朗読したものを聞いたりする機会は、家庭礼拝を除いてはさほど多くないでしょう。このたび、改めて声に出して聖書を読み、読まれた言葉を聞き続けるという、通常の礼拝とは違った御言葉の味わい方をする事ができました。

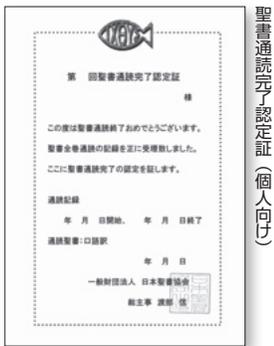
参加者の中には、ふだんは携帯電話やスマートフォン、パソコンの画面によって聖書を読んでいる人もいます。こうして聖書に親しむことができるのも嬉しいことですが、一ページ一ページ手で開き、記された言葉を目で追っていくことは(目の不自由な方は点字の聖書を使っていました)、基本的な聖書への接し方です。一定期間に、自分の聖書にも、朗読した講壇の聖書にも、全ページにわたって朗読の際の手垢がつ



日本聖書協会発行の聖書通読表



一年間聖書通読日課表



聖書通読完了認定証(個人向け)

鍵を外すのは牧師、夜、鍵を掛けるのは妻と、担当を振り分けています。ここを乗り越えれば、リレー通読は楽しくなります。リレー通読の面白さは、一週間がお祭りのようになることです。これは、教員が始終、教会に出入りするから。また、礼拝には敷居が高い人も、「聖書を読むだけなら」と気軽に参加してくれること。特別伝道集会を開くよりも安上がりなこと。そして、何にもまして御言葉には力があることを経験できるところです。

リレー通読では、礼拝堂の中で一人で聖書を読むようにしています。その朗読の声はスピーカーを通してロビーに聞こえてきますが、本人は一人で聖書と向かい合い、朗読することで自分の中に御言葉が入り込んでいきます。その経験が楽しかったから六回も続いているのです。

ある教員もこんな感想を漏らしています。「初めの頃は、朗読してもカタカナの名前に舌がもつれ、字を追うのが精いっぱい、内容を味

き、歩調をあわせて進むことができたことは、教会にとって大きな喜びであり、記念にふさわしいものだったと思っています。

朗読者には小さな子どもも含まれています。子どもたちが朗々と読んでいる姿を見て、改めて聖書本文にすべてルビが付いていることの大切さを感じました。また、「何ページを開いてください」と言われれば、大きな判型のものでもポケットサイズのものでも同じ言葉がそこにあるという感動を持った方もおられるようです。

教会の記念として行った「聖書全巻リレー朗読」は、幸いにも最後まで進むことができました。でも、これで終わってしまったら、教会の記念としては空しいものとなってしまいます。私たちの生涯は御言葉と共に歩むものですから、この機会によって、これまで以上に一人一人、各家庭の聖書朗読が促されるものとなればと願っています。幸い、他の翻訳(今回は新共同訳聖書を使用)を使って通読を始めた方、今一度、新しく聖書を購入して再通読を行っている人もいます。まさに「あなたの御言葉は、わたしの道の光、わたしの歩みを照らす灯」(詩編一九九編一〇五節。朗読を開始した二〇一二年の当教会の年間聖句)として、御言葉と共にある生涯を送っていききたいものです。

わえていないこともありました。しかし二、二年は、朗読しながら胸が熱くなる経験をしています。生活の中での行き詰まりから解放される思いにさせられる箇所不思議とあたるのです。『あなたの重荷を主にゆだねよ、主はあなたを支えてくださる。主は従う者を支え、ここにしえに動揺しないように計らってください』(詩編五五・二三)。朗読しながら心に留まった箇所です。与えられた御言葉として味わいたいと思います」

わたしは教員のみなさんに、「御言葉を礼拝堂の壁に染み込ませるつもりで朗読してください」とお願いしています。沼津教会に初めて来た人が、「この教会の雰囲気は何か違う。それは何だろう」と感じてほしいからです。そして、この礼拝堂には御言葉が染み込んでいて、分かった時、明治一〇年に創立された沼津教会の歴史の重さを改めて実感してもらえんと思っています。

不思議な力と元気をいただきました

カトリック河原町教会教育部

文 光家亮子（同教会信徒）

二〇〇九年六月二六日から始まった教育部主催の聖書通読会が、二〇一二年五月二五日で完了しました。毎週一〇章ずつ一三七回、二年一カ月かけて聖書全体を読んでいく集いでした。最終日に花井神父様にご出席いただいて、参加者で聖書通読の感想を分かち合いました。

「毎週金曜日の午後、十数名で聖書を輪読するだけの集まりでしたが、皆で励まし合って通読完了できたことに感謝しています。生涯一度は聖書を全巻読んでみたいけど、一人ではなかなか読めないという思いから始まった通読会でした。神様がすべてを導いてくださっています。みことばの力を今つくづく感じています」

「聖書は、声を出して読むのと黙読するのでも違いがありますが、さらに他の人が読むのを聴くと、神様のみことばがわたしの心の中に入ってくるのを感じます。ミサで読まれる箇所は部分的なので、聖書全体を読んで、あの聖句はこの箇所なのだなという発見がありました」

「三年前、京都に来た時、知り合いは一人もいませんでしたが、この通読会で多くの出会いがありました」

「聖書を読んでいくうちに、神様が大好きになりました。イエス様が十字架にかけられたその時間にもことばに触れて、不思議な力と元気をいただきました。あたたかい笑顔につつまれた愛と喜びの幸せな場所でした」

「戸棚の中にしておいた聖書をやっと開くことができました」

教会での聖書通読は、沼津教会のように「お祭り」のような短期集中リレーもあれば、長期間ゆつくり味わう方法もありますね。河原町教会では、第二回の聖書通読会も毎週楽しく進めていらいっしょやるぞっぞっです。



カトリック河原町教会
聖書通読会の様子と
認定証を受け取られた皆様



聖書通読や聖書日課を通して与えられた恵みを、ホームページを通して募ったところ、「生活の中で聖書の言葉によって支えられた」という声が多く寄せられました。また、日本聖書協会発行の通読表などを利用して個人で通読されている方々から、通読完了の感想もいただいています。その中から少しご紹介したいと思います。

●聖書にどんなに支えられてきたか話したい

日本基督教団港南希望教会で聖書全巻の連続講解説教を語り続け、二〇〇八年に隠退した小島一郎先生からは、次のような言葉をいただきました。「教会員に御言葉をどう語ろうかと苦勞しながら説教を続けてきましたが、隠退後は、自由に、自分のために、いろいろな聖書の読み方ができ、神さまと直接お話ができる喜びを味わっています。それでもなかなか牧師根性が抜けないせいか、この聖書を読む喜びをほかの人と分かち合いたいという気持ちが湧いてきます。嬉しいとき、悲しいとき、不安なときなど、私が聖書によってどんなに支えられてきたかをお話したいです」

小島先生にはこれからも、聖書の伝える福音をぜひ語り続けていただきたいと思います。

●通読認定証を励みに

日本聖書協会発行の「聖書通読表」を用いて聖書通読された方には、通読期間や感想などを報告いただく、「通読完了認定証」を差し上げています。この認定証制度が「日々の聖書通読のモチベーション維持に役立っている」との声が今年初めにも寄せられました。毎年のべ約一〇〇人の方に認定証をお送りしています。

こともありました。健康が支えられ、気力も湧いてきて、やっと二四カ月かり通読を終えました。私の人生の一大事業でした」

●御言葉に養われて歩む

聖書の御言葉を掲げて、日々の歩みに新しい思いを重ねる方々もいらっしゃいました。

「『いのちの言葉を堅く持って、……星のようにこの世に輝いて』いけたらと願っております」
リビ 二章一五節、口語訳

「知恵の欠けている人がいれば、だれにでも惜しみなく……お与えになる神に願いなさい」(ヤコブ 一章五節、新共同訳)とあるように、日々、神様に「一日を送る知恵を祈る事にしました」
「リビング・バイブルで『あらゆる角度から、神様のお約束を検討してみた上で、私はそれに惚れ込んでいるのです』(詩篇 一九篇 一四〇節)とありますが、私もみことばに惚れ込み、首ったけになってゆきたいと願っています」

洗礼を受けようとする方々も、聖書通読によって信仰を養われているようです。

「四月に洗礼を受ける私の心に、より強い光をいただきました」

「受洗したのが二〇〇八年二月……。その少し前から一日一章読み始めて、二〇一二年一月五日に初めて一回目の通読が終了しました」

「三回目ですが、多くの新たな学び、神の語りかけがありました。特に今年は洗礼を受けたので、深い意味をもって導かれました」

●日々の糧として

聖書通読をきっかけに新しいステップへ進まれ

二〇一二年の一年間で三回も通読なさった方、また、二〇一〇年から三年間で六回通読した方もいらっしゃいます。過去に二〇回通読し、「今回は一章ずつ丁寧に読もうと思いついて、一年半も費やしました」と言われる方、「二五回続けた方、今回が三回目」「続編を初めて読み、シラ書 知恵の書はとても面白かった」とおっしゃる方など、繰り返し通読されているとの報告を嬉しく拝見しています。

●聖書全巻の重み

一方、初めて通読された方々の喜びの声も。
「二四三章ずつ読んで一年三カ月かかったが、毎日、主の御言葉に励まされ仕事をしています」
「約八年もかかった分、熟読できた」

「完読した後はおなが一杯な気持ちになった」
「四三年生きてきて、初めて二つのことをやり終えることができた」

「通読すると、信仰が強められ、神さまの導きに素直に従えるようになります」
「二四一〇章を目標にして、朝二時間一五分くらいかけて読みました」

「始めた頃はカタカナ言葉に悩まされ、絶えず頭の隅で他の事を考え、内容が十分に頭に入りませんでした。……いつまで続くかと自信をなくする方々の決意も伺うことができました。

「慣れ親しんだ聖句を再発見し、全巻におけるその聖句の位置づけを知ることができた。この感動をハネに二回目にチャレンジします」
「今回は途中、入院する時も聖書を持っていき、主と共にいてくださると感じました」
「みことばなしの生活は考えられないほど、日々の糧となっています」

「これまで以上にヨブ記が心にしみました。みことば通読の大切さを改めて実感しています」
また、通読を通して具体的な生活の中に主の導きが与えられている様子もつかげます。
「家内と毎朝、輪読することになっています」
「いつどこでも祈る事の大切さを覚えました」

「教会での聖書研究会にも出席できるようになり、旧約聖書もおもしろくなってきました」
「聖書の学び会、先生との勉強会、略解本などを参考に、より理解が深まり、たくさんのお恵みをいただきました」

●光を輝かせる

「読むたびに新しい発見と学びがある」というコメントも複数ありました。「読み返すたびに難しい所、読みつらい所が変わっていく」「聖書は何度読んでも面白いと思えました」というのも、同じことを言われているでしょう。

どうか聖書を読み続けていくうちに新しい光が与えられますように。そして、その光を輝かせましょう(マタイ五章 一六節)。聖書通読によって整えられ、そこで与えられる御言葉に生かされる者でありたいと思います。

新約聖書外典への招き



新免 貢
しんめん みつぐ

宮城学院女子大学教授

正典に採用されなかった外典文書はおびただしい数に上る。旧約聖書外典にも、殉教文学、知恵文学、黙示文学など貴重な文書が多いが、本稿では新約聖書外典を取り上げる。

新約聖書外典はキリスト教文学！

新約聖書外典は、異端側の疑わしい文書と思われがちであるが、その内容は決してそれほど単純ではない。一九四五年発見の「ナグ・ハマデイ文書」のように、現代の靈性にも通底する思想を含む文書群もあれば、下層階級の過酷な状況を描いた文書（ナザレ人福音書）もある（断片一〇）。「私は石工で、生活の資を自分の手で得ていた」。新約聖書外典もまた、甘美な音楽を聴きながら美味なワインを賞味するように楽しめるキリスト教文学である。

外典文書の再評価

正統派が定めた新約聖書正典の二七文書を優位に置く側と、外典文書を正典文書と同一水準に置く側との間で、テニスのラリーさながらの「打ち合い」が見られる。一方、正典文書を信仰の基準として重視する伝統主義者の読み方や、異端文書を再評価する非主流派

的読み方に加え、どちらが正しいかという判断に立たない読み方が最近提唱されている。これは、教育目的に使用されるか、文学的・芸術的想像力を引き出す効果を持つ外典文書の有益性を認める読み方である（F. Bovon, HTR 1052）。さらに、外典文書からの抜粋による聖書日課（An Uncommon Lectionary to Common Lectionaries）や、歌まで試作されている（New Songs from Ancient Wells: Odes of Solomon, Gospel of Thomas）。以下、紙面の制限上、新約聖書外典文書をテーマ別にいくつか拾い上げる。

イエスの顔

『アッタダイの教え』に含まれているシリアの美しい伝説『アブガルとイエスの往復書簡』では、エデッサの色黒の王アブガル五世がイエスに病の治癒を依頼し、イエスの昇天後、使徒アッタダイが派遣されて、王の病を癒した。後代の付加とされているが、イエスの肖像を描く場面もある。イコンに反対していたエウセビオスでさえ、「キリストご自身の似姿（エイコーン）の色彩画」に言及している（教会史Ⅷ・18）。イコンの専門家ウスペンスキーはこれに注目し、イコンの源流をキリスト教史の初期にまで遡らせた（The Meanings of Icons）。『ヨハネ行伝』では、「少年」澄

外典から正典へ

外典文書には正典からの引用が多いが、逆の場合も考えられる。『ヨハネ福音書』とは違って、「これからは、もう罪を犯してはならない」（ヨハネ八・一二）というイエスの言葉を含まない外典版「姦淫の女」物語がある（使徒戒規）。この物語は元来、外典文書にあつたと思われる。

キリスト教理解の振り幅を広げるために

上記以外に、「男」と「女」との区別の破棄、人間の所業に対する自然世界の告発を含む外典文書もある。古代後期のキリスト教徒たちは、一糸乱れぬ仕方で同じ形態と同質の信仰をもって生きていたわけではない。彼らが読んでいた文書は、地域によって、また時代によって一様ではなかった。外典文書は、そういう健全な認識にわれわれ現代人を導いてくれる。外典文書により、キリスト教理解の振り幅を広げることをお勧めしたい。

んだ顔立ちの大人」などいろいろな異なる姿で登場するイエスは、様々な姿・形を持つ一者である。

肉体の「力」の論理よりも霊的資質

完本テキストは存在しない『マリア福音書』（ベルリン写本八五〇二）は、初期キリスト教における論争の所産である。規則制定批判、罪概念の否定、性差を超えた人間理解が提示され、覇権主義的な「力」の支配原理に対して、ゆるぎない靈性がリーダーの資質として対置されている。マグダラのマリアは、意気消沈する男弟子たちを叱咤激励し、自らの幻視体験を語る。この福音書は、男性支配の原理を疑問視する現代女性にはおススメである。

時空を超えた生き方

一一四の語録から構成される『トマス福音書』に、「過ぎ去り行く者となりなさい」（語録四二）というイエスの最も簡潔な言葉があ

『ニコデモ福音書』に含まれる「キリストの冥府下り」（一七―二七章）では、幼子イエスを抱いたシメオンの二人の息子が死んでよみがえった次第を詳細に語り聞かせる。冥府には、アダム、セツ、アブラハム、イザヤ、ダビデ、洗礼者ヨハネらがいた。復活したイエスは、そこにいる者一同に「後についてくのがよい。今や十字架の木によってよみがえらせよう」と言い、冥府から彼らを外へ投げ出した。復活したイエスはアダムや他の義人たちが天国に連れて行き、大天使ミカエルに渡した。そこにはエノクもエリヤもいた。イエスと一緒に十字架にかけられた強盗の一人も約束通り天国にやってくる。この話は、「黄泉に下り、三日目に死人のうちよりよみがえり、天に昇り」という使徒信条の部分を楽しく再現している。

※本編は、二〇二二年八月にクリスチャンセンター神戸ハイフル・ハウスで開かれた「第58回聖書セミナー」の講義内容から、本誌のために改めてご執筆いただきました。

感動のよすが 堀辰雄の聖書

鈴木範久 すずきののりひさ 立教大学名誉教授

所蔵聖書

すでにお気づきの読者がいるかもしれないが、本欄で取り上げてきた人々は、聖書と深い関係がある人だけでなく、できれば、その愛読した聖書が遺されている人物である。それもキリスト教信徒とかぎらず、信徒とは一見みなされていない文学者、思想家なども含まれている。

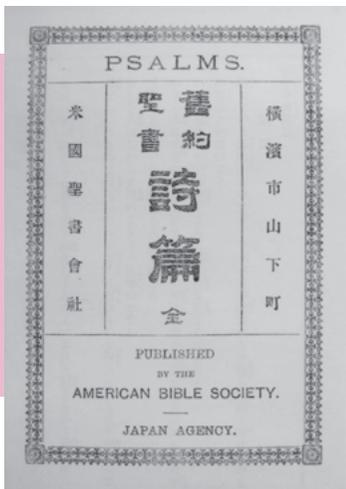
作家のなかには、人生の最期を迎えるにあたり、急遽、受洗したケースもみられる。その点、文学者の堀辰雄は、キリスト教に親近性を有する作家とみなされながら、一九五三（昭和二八）年、死去にあたり、葬儀は浄土宗の増上寺で営まれた。

ところが、遺品となった蔵書のなかには何冊もの聖書があるのに驚かされた。「堀辰

雄全集」別巻二（筑摩書房、一九八〇）に掲載されている「蔵書目録」によると、次の聖書が遺されている。（記載順も記載内容そのまま）

- 旧約聖書 詩篇全 明37 米国聖書会社
- 新約聖書 エ・ラゲ訳 昭23 九版 中
央出版社
- 新約全書 照引 明37 米国聖書会社
- 新約聖書改訳 聖書協会連盟

最後のものは敗戦直後の一九四五年にアメリカで作製されたものである。このほか漢訳の旧約全書五冊（同治四）、新約全書（同治三）まであるし、目録にはないが『旧新約聖書』（英国聖書会社、一九二九）もある。これだけ多数の聖書の所有者はきわめて稀れである。



蔵書『旧約聖書詩篇全』の扉

愛読した詩篇

堀辰雄と聖書の言葉という点、容易に浮かぶ箇所は、『風立ちぬ』（野田書房、一九三八）の終章「死のかけの谷」であろう。題名は詩篇第二三篇にある次の詩句による。

たとひわれ死のかけの谷をあゆむとも禍害をおそれじ、なんぢ我とともに在せばなり

この詩句につき、一九三七年二月三〇日付の妻堀多恵子あての手紙において、「死のかけの谷といふ題——詩篇第二三篇四節にあるValley of the shadow of deathをそのまま付けたんです」（堀多恵子編「堀辰雄 妻への手紙」新潮社、一九五九）と書いている。そのころ、堀辰雄は軽井沢にある川端康成の山小

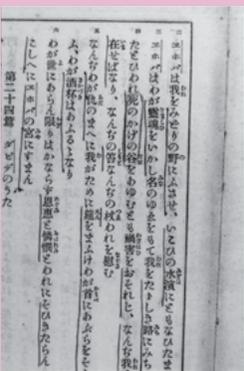
舎を借りて仕事をしていて、そのあたりは「幸福の谷」と呼ばれていた。それにより終章の題名を最初は「幸福の谷」とするつもりであった。Valleyのスペルを確認するため、川端から借りていた英語の小さな辞書を引いた。すると例文としてValley of the shadow of deathの言葉が出てきたので、急に変えたという。

しかし、堀辰雄は聖書を実によく読んでいた。そのなかでも詩篇には特別に親しんでいた痕跡がある。たとえば、蔵書中の『旧約聖書 詩篇全』には、傍線やカッコに加えて書き込みもみられる。文字のはっきり読める言葉とその場所を示すと、一六篇一〇節「そは汝がたましひを陰府にすおきたまはず、なんぢの聖者を墓のなかに朽ちしめたまはざる可ればなり」には、傍線のうえ「徒らに墓の中に朽ちざる希望をうたへり」と記している。第二三篇では、全体の半分ほどに傍線があり、加えて傍線で囲った言葉が見出しの「第二三篇」と、文中の「エホバはわが牧者なり」と「死のかけの谷」である。「死のかけの谷」は、すでに聖書をとおして知悉していた言葉と思われる。

エマオの旅びと

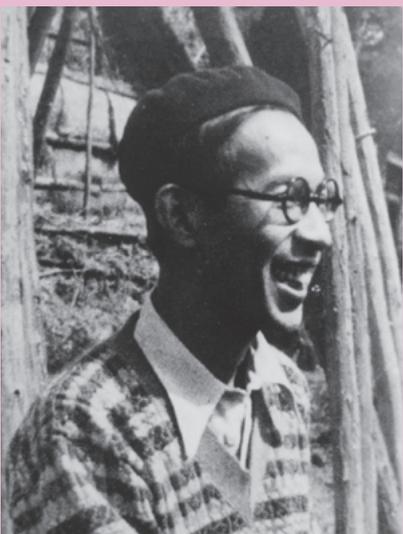
堀辰雄が師と仰いだ芥川龍之介の最後の

詩篇第23篇の「死のかけの谷」の部分

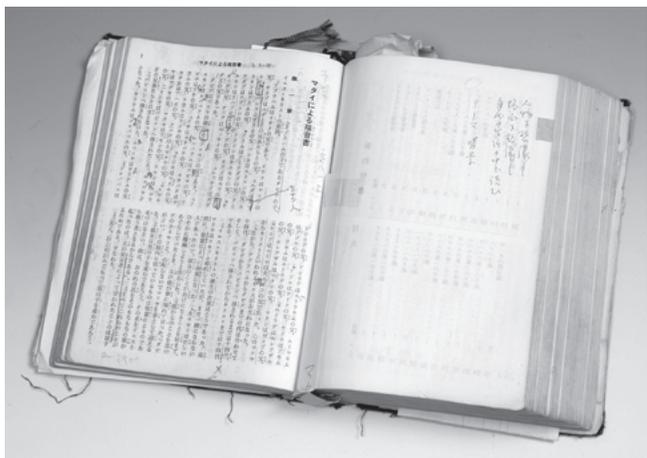


作品「続西方の人」には、芥川がルカ伝に描かれたエマオの旅びとのように「クリストを求めずにはゐられないのであらう」との言葉がみられる。堀辰雄は、これを書いた芥川自身が結局、「クリスト」だけでなく、なかなか自分を理解できなかったのではなにかと言いか、「我々に自分自身に分かるやうな気のしてゐたのは近代の迷妄の一つに過ぎない」と断じている（『エマオの旅びと』、『堀辰雄全集』第四巻、一九七八）。

また、「雪の上の足跡」には、チェーホフの作品を借り、ペテロが三度キリストをいなみ、あとで思い出して激しく泣き出す聖書の話を用いている。堀辰雄は登場人物の学生に、「このペテロの話にしろ、いつかお書きになつてゐたエマオの旅びとの話にしろ、そんな縁遠いやうな物語がおもひがけず僕らの身ぢかに迫つて来て、妙に感動させられる」と言わせている（『堀辰雄全集』第三巻、一九七七）。堀辰雄の聖書の読み方がわかるような叙述である。



堀辰雄（写真提供：藤田三男編集事務所）



三浦綾子さん愛用聖書（三浦綾子記念文学館所蔵）

欧米の教会にはたいいてい聖書と讃美歌が備えられ、信者は手ぶらで礼拝に参加できますが、日本のプロテスタント教会では、ほとんどの信者が特段の理由のない限り、自分の聖書を持参して礼拝に連なっています。同じ聖書なら頁数も章節の区分も統一されており、あえて重く分厚い聖書を持ち歩かなくても、備え付けの聖書を用いるほうが合理的とも言えます。しかし、「わたしの聖書」を億劫がらずに持ち歩く伝統が息づいているのは、とても良いことではないでしょうか。説教や聖書研究に聞き入りながら心に残った言葉を書き込むことも、「わたしの聖書」であれば自由にできます。つまり、礼拝や祈禱会に連なり続けた記憶の集積が、他のどの聖書でもない、手に馴染んだ、世界でたった一冊の「わたしの聖書」を形作っていくことになるのです。

「わたしの」という言葉をめぐっては、心に残る思いがあります。もう四半世紀も前、当時、新共同訳聖書の編集実務委員をしておられた旧約学者の左近淑先生から、翻訳にまつわる様々な苦労話を聞かされたことがあります。修道院にこもって先生が他の委員の方々と共に創世記の翻訳の読み合わせをしていた時のことです。アブラハムによるイサク奉獻が記されている二二章に入り、七節で息子イサクが父アブラハムに向かって「お父さん」と呼びかけるところに差しかかると、国語委員をしておられた作家の小川国夫氏が、「そこは『わたしのお父さん』ではまずいですか」と問いかけてこられたそうです。すぐに左近先生は底本の『ピブリア・ヘブライカ・シュトットガルテンシア』を手に取り、ヘブル語では「わたしのお父さん」となっていることを確認し、小川氏の提案がそのまま採用されることになったというのです。六節には「アブラハムは、焼き尽くす献げ物に用いる薪を取って、息子イサクに背

負わせ、自分は火と刃物を手に持った。二人は一緒に歩いて行った」とあります。しかし、肝心な献げ物の羊が見当たりません。きつと言ひ知れぬ深い沈黙が二人を支配したことでしよう。その静けさを破るように万感を込めてイサクは「わたしのお父さん」と呼びかけたのです。もちろん日本語の慣用表現では「お父さん」のほうが自然でしょう。しかし、文章を書かせたらこの人の右に出る者はないと言われ、新共同訳の国語委員としても「不必要な言葉を削り、詩的に文章を構成される節度ある作業」を貫いた小川氏が、どうしてもここでは「わたしの」を入れなければならぬと主張されたというのです。左近先生からこの話を聞かされた時、わたしは改めて、聖書を読むということの奥義を知らされた思いがしました。それとともに、それまで自分の意識の中では言語化されていなかった「お父さん」「お母さん」という呼びかけが、深みから自ずと発せられる時には常に、世界でたった一人しかない「わたしのお父さん」「わたしのお母さん」への呼びかけなのだと気づかされました。

あるキリスト教短期大学で非常勤講師をしていた時、宗教主事の先生から、「卒業式の日、教科書がたくさん捨てられ、けっこう聖書も含まれてますね」という嘆きを聞いたことがあります。それ以来、青山学院大学でキリスト教概論を講じつつ、「SOWER（種まく人）」としての働きを担うわたしの目標は定まりました。巣立ちゆく学生たちに、聖書をゴミ箱に捨てたり古本屋に売り飛ばしたりさせないようにすること。たとえ後輩から「その聖書を譲ってくれませんか」と頼まれても、「申し訳ないけど、やれないな」と答えるような講義をすることです。さらに夢は膨らみます。卒業生がいつの日か本棚の埃をかぶった聖書を取り出して、学生時代の講義の記憶を甦らせてながら読みふけるうちに、「そうか、そういうことだったのか。今度この聖書を持って教会に行ってみよう」という出来事が起こることです。その時、確かに聖書は、その人にとっての「わたしの聖書」となったと言えるに違いありません。

嶋田順好（しまだ・まさよし）
青山学院宗教部長。

新翻訳
ニュース

2012年は新翻訳事業に関するイベントが多く開催されました。1月には聖書セミナーの一環として佐藤優氏が、また、春の聖書セミナーでは、加藤常昭、木田献一、高柳俊一、土戸清の諸先生方が講演されました。一個人が訳すのではなく、教会から推薦された複数の翻訳者が話し合いながら完成させる委員会訳の優れた点、また果たしてきた社会的役割について語られました。また、7月に5年ぶりに開催された国際聖書フォーラムでは、「聖書を識る」というテーマで、W・H・シュミット、レスター・L・グレイビー、ペトラ・フォン・ゲミュンデン、田川建三、大貫隆の諸先生方が講演し、聖書に関するよりいっそう深い理解を分かち合ってくださいました。このようなイベントはすべて、現在進行中の新翻訳事業を見据えての企画です。事業は3年目に入り、公式の会議が多く開かれて、重要語句の訳語や聖書の書名について話し合われました。そして、50名の翻訳者の方々がそれぞれの書の翻訳を進めてくださっています。



文字が大きく読みやすいと好評!!
「写教聖書」をプレゼントします

聖書の写教（書き写し）ができて、文字が大きく読みやすい、画期的な「写教聖書」をプレゼントします。
ご希望の方は募金部までお気軽にお問い合わせください。
Tel : 03-3567-1980 (募金部)

旧新約22冊のうち、10冊までご提供いたします。
送料は実費分のご負担を願います。
※在庫数により、ご提供できる冊数が変わることがありますので、ご了承ください。

毎日の生活の中で聖書をより身近に その2

パソコンで、スマートフォンで、デスクでも車中でも、読みたいときに御言葉を…。
日本聖書協会はさまざまなソフトウェアへの聖書の使用を許諾しています。

聖書ソフトウェア
現在
発売中のもの

名称	聖書の種類	対応OS、ソフト、機器等	定価	発売元	文字	音声
Deluxe Bible International Version	新共同訳 旧約聖書続編つき / 口語訳	DVD	330,000KRW	Mission & Com Co. Ltd / 韓国	○	○
聖書 新共同訳I7J	新共同訳 旧約聖書続編つき	iPhone, iPod touch, iPad	¥ 1,200	Global Communication Network / 韓国	○	
聖書 新共同訳I9J	新共同訳 旧約聖書続編つき	iPhone, iPod touch, iPad	¥ 2,500	Global Communication Network / 韓国	○	○
聖書 新共同訳A7J	新共同訳 旧約聖書続編つき	Android	¥ 1,200	Global Communication Network / 韓国	○	
聖書 新共同訳A9J	新共同訳 旧約聖書続編つき	Android	¥ 2,500	Global Communication Network / 韓国	○	○
Accordance	新共同訳 旧約聖書続編つき	Mac OS, iPhone, iPod touch, iPad	\$29.99	OakTree Software / アメリカ	○	
Bible Pomegranate (発売予定)	新共同訳 旧約聖書続編つき	Mac OS, iPhone, iPod touch, iPad		Noah Inventions B.V. / オランダ	○	
Olive Tree (発売予定)	新共同訳 旧約聖書続編つき	Mac, iPhone, iPod touch, iPad, Windows, Android Tablet, Android Phone, Kindle Fire, NOOK Tablet, NOOK Color		Olive Tree Bible Software / アメリカ	○	

Bible Guide

グロー 日本初のインタラクティブ・ヴィジュアル聖書ソフト誕生!
まったく新しい聖書の世界を体験してください。

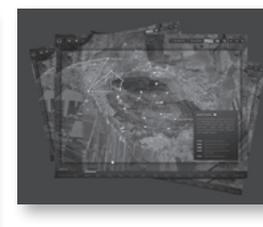
Glo

The Bible for the Digital World
新共同訳、NIV、KJV、ESV、新共同訳スタディ注を収録



450種類以上の
バーチャル・ツアー
臨場感あふれる360度の
バーチャル・ツアーを通
して、リアルな聖書の世
界を体験できます。

2300点以上の
高解像度画像
高度なズームに対
応した高解像度画
像を通して、これ
まで見たことな
い聖書の世界を
発見してください。



140点以上の地図
高度なズームに対応した地図
画像により、聖書の世界を
疑似体験していただけます。



3.5時間の高画質動画
現地の映像と専門家の
解説によって、イエス
の歩んだ道程をたど
てみましょう。

Glo (グロー) は、上記の他に650点以上の美術作品も収録され、あなたの聖書の学びをお手伝いします。5つのナビゲーション・レンズとその組み合わせで、聖書の世界を心ゆくまで探索してみましょう。必要なものを必要なときに見つけることができる、心強い味方。それがGloです。

→ 詳しくはWebへ
動画で解説いたします <http://www.bible.or.jp/>

Windows対応PCソフト (DVD3枚セット)
定価21,000円 (税込)
2013年4月30日発売開始予定

タテ組みのまま、今まであり得なかった
薄く軽い聖書を実現します。

世界最薄クラス22g/m²という超軽量印刷用紙を本文に用いました。
これで聖書が片ときも手放せなくなります。

聖書 新共同訳
A7判：4月30日
B6判：5月30日
発売開始予定

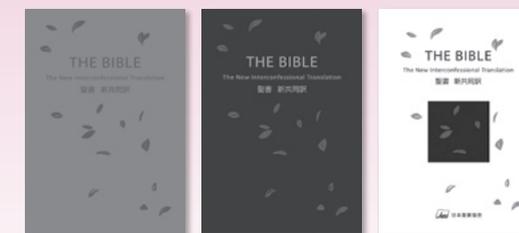
B6判 旧新約聖書〈ハーフボリュームバイブル〉
(窓付きクラムシェルケース入り)



- ① 合成皮革装 (緑) : NI55HV 定価6,930円 (税込)
- ② 総革装 (黒/三方金) : NI58HV 定価12,600円 (税込)

● 従来と同じタテ組み、文字サイズもそのまま、厚さは約半分に、重さも4割軽くなります。

A7判 旧新約聖書〈ポケットバイブル〉
(窓付きクラムシェルケース入り)



- ① 合成皮革装 (青) : NI15HV 定価5,775円 (税込)
- ② 総革装 (黒/三方金) : NI18HV 定価8,190円 (税込)

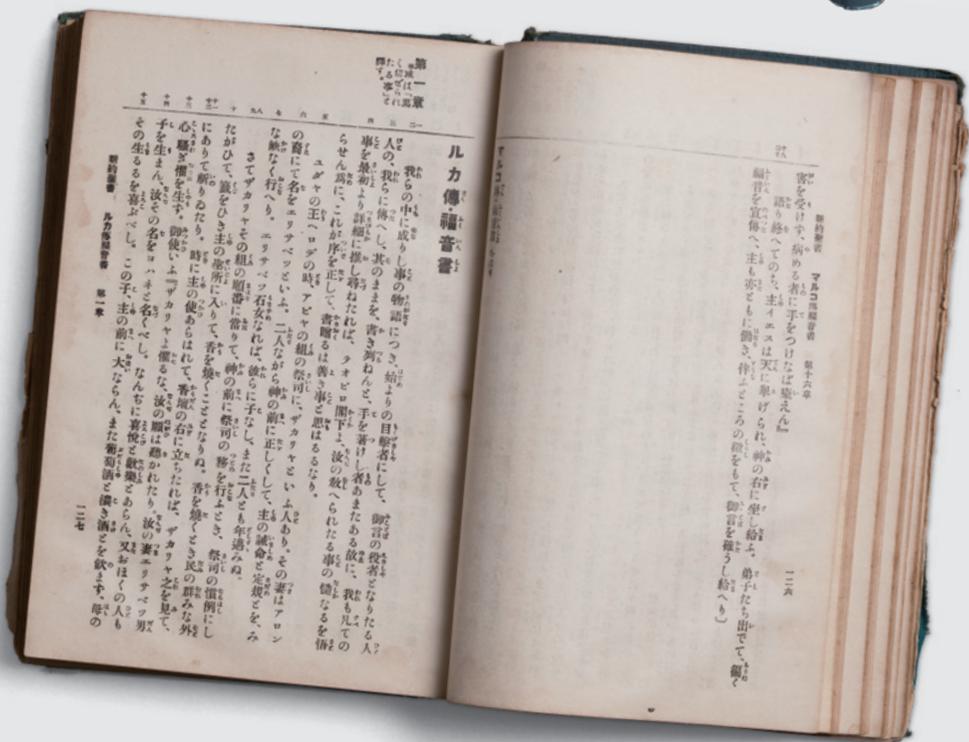
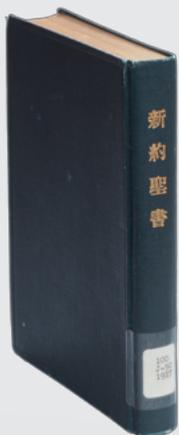
● 日本語旧新約聖書として最小・最軽量です。

改譯 新約聖書 (大正改訳)

1917年 (大正6年)

縦：193ミリ 横：132ミリ 630ページ 天金

米国聖書会社 横浜印刷所 福音印刷合資会社
大英国・北英国聖書会社 神戸印刷所 福音印刷合資会社



「明治訳」新約聖書刊行後、聖書学の進展、日本語の文体の変化などから、訳文の改訂が提唱された。1906年5月、福音同盟会は新約聖書改訳を決議し、聖書常置委員会、三聖書会社と協議の末、聖書常置委員会が中心となり、1909年から翌年にかけて、改訳委員としてH.J.フォス、C.S.デビソン、D.C.グリーン、C.K.ハーリントン (J.G.ダン

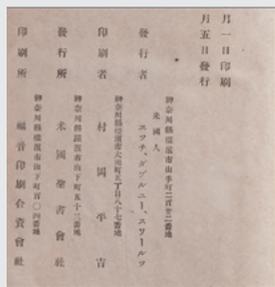
ロップから交代)、藤井寅一、別所梅之助、川添万寿得、松山高吉を選出した。委員長グリーンが1913年に死去した後はD.W.ラーネッドが委員長となった。日本人は、明治訳では補助者であったが、今回は最初から正規の委員として改訳にあたった。

訳業はネストレのギリシア語原文校訂本を底本として1910年より開始し、1917年10月、『改譯 新約聖書』が英米両聖書会社から出版された。

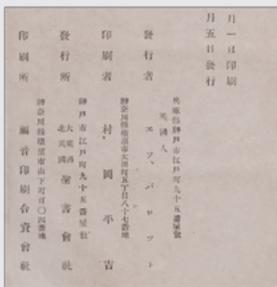
書名は明治訳の漢字表記「馬太傳福音書」から「マタイ傳福音書」と片仮名表記になった。

異本、異訳を上部欄外に*を付けて挙げている。

改訳は新約だけにとどまり、旧約聖書は明治元訳が使用された。現在、日本聖書協会が発行している文語訳聖書は、旧約が1887年発行、新約は1917年発行の大正改訳である。



横浜版



神戸版

日本聖書協会 後援会にご入会ください！

すべての人々に「聖書」を届けましょう！

ふだん自分の使っている言葉で聖書が読めること。自分のための一冊の聖書が手に入ること。こうしたことは当然のように思えますが、切望しながらもそれが叶わない人々があります。日本聖書協会は、キリストによる救いの光「みことば」を世界の隅々にまで届け、すべての人に希望と平和をもたらすことを使命としています。そして、これからもこの働きを継続していくため、ぜひ後援会員としてご支援くださいますよう、お願い申し上げます。

お捧げいただく年会費によって、以下のプログラムが支えられています。

●海外聖書製作 ●手話訳聖書製作支援 ●点字聖書製作

後援会が支える3つのプログラム

年会費は5つのタイプからお選びいただけます。

1口/1,000円	1口/3,000円	1口/5,000円	会員バッジ
1口/10,000円	1口/50,000円		

後援会入会申し込みは、**縦じり込みハガキをご利用ください。**

ホームページでも「入会申し込み」をお受けしています。
<http://www.bible.or.jp/collection/col07.html>

女性用 男性用

ご入会いただいた方には、会員証と会員バッジを進呈し、年4回発行のニュースレター「からし種」をお届けして、日本聖書協会の働きを詳しくご報告いたします。

※その他、東日本大震災被災地支援や神戸バイブル・ハウス支援など、必要に応じて支援を行っています。

「ライフ・メモリアル献金」をお勧めいたします。

遺贈献金

遺言による遺産の贈与、生前贈与、または相続された遺産の贈与をお考えの時に。日本聖書協会よりお名前を入れた「記念聖書」をお贈りいたします。

記念献金

信仰生活の節目の時、金婚・銀婚を迎えた時、定年退職など人生における節目の時に。日本聖書協会より「記念聖書」をお贈りいたします。

※不動産、株、証券類を献金としてお考えの方もご相談ください。専門家と共にお手伝いさせていただきます。ご相談、お問い合わせは募金部まで。

★募金部へのお問い合わせ、後援会ご入会のお申し込み TEL : 03-3567-1980 E-mail : fund-raising@bible.or.jp

Become a member and support the Bible Work



この印刷物は適切に管理された森林で生産された木材を原料に含む「FSC™認証紙」を使用しています。

編集後記
一年ぶりのソアをお届けいたします。JBS情報にもご報告しておりますように、新しい翻訳が進行中です。日本聖書協会は、この翻訳作業に重心を置きつつ、いかに皆様のもとに神のことばをお届けするかを考え、努力を重ねてまいります。今号では、久しぶりに「聖書通読」に焦点を当てました。メソジストの相ジョン・ウエスレーは、馬上でも書物を手放さなかった読書家であったそうですが、他のいかなる書物にも勝って聖書に親しみ、そこに告げられている福音に生き、人々に勧めた「一書の人」でもありました。春にはG10(グロ)という聖書ソフトが完成する予定です。立体映像を駆使して、いながらにして聖書の世界に浸れるだけでなく、マウスひとつで地図・年表・アート・写真と聖書本文を自由に行き来しながら検索でき、その都度新しい発見があります。さらに、今までにない究極の薄さの本文紙による、持ち運びやすい聖書も完成いたします。どうかご期待くださり、ますます聖書を身近に備え、神の導きのうちに恵みの日々をお過ごしいただけますように。